



野々下由香里 (ソプラノ)



会所幹也 (リュート)



小堀勇介 (テノール)



福田進一 (ギター)

ジョン・ダウランド to ベンジャミン・ブリテン ～その室内楽・器楽作品を集めて～

イギリス・バロックのダウランド、20世紀のブリテン、
時代を超えた邂逅
つま弾く弦の響きに情緒あふれる歌がより添う

曲 目

J.ダウランド：リュートの伴奏による歌曲集

没後400年

〈涙が、あふれます〉〈彼女は、私への過ちを〉
〈ご婦人方にすてきなご商品〉〈さあもういちど、これこそ甘い愛への招き〉
〈重い眠りよ、来なさい〉

リュート小品集

〈涙のパヴァーヌ〉〈涙が、あふれます〉
〈エセックス伯のガリアルド〉〈彼女は、私への過ちを〉
〈蛙のガリアルド〉〈ウィンター夫人のジャンプ〉
〈デンマーク王のガリアルド〉〈ファンタジー〉

B.ブリテン：ギターのためのノクターン op.70 ～J.ダウランド：〈来れ、深き眠りよ〉の投影

没後50年

中国の歌 (李白その他の詩人による) op.58 より
〈大きな戦車〉〈古琴〉〈秋風〉〈羊飼いの少年〉〈失望〉〈歌舞〉
イギリス民謡集 第6集 より
〈恋人にリンゴをあげよう〉〈セイラー・ボーイ〉

ブリティッシュ・ソング・メドレー (野平多美 編)

主 催：静岡音楽館AOI 指定管理者 (公財) 静岡市文化振興財団

特別協賛：せいしん
静岡信用金庫

協 賛：アイワホールディングス

studio
FORUM
HOUSE & SHOP DESIGN

静岡市文化振興財団
Shizuoka City Cultural Promotion Foundation

2026

1/24 土

15:00 開演 (14:30 開場)

静岡音楽館AOI ホール (8F)

指定席 ¥4,000 (静岡音楽館倶楽部会員¥3,600)

22歳以下
¥1,000

複数の時空が合わせ鏡のように対比され、交錯するプログラムだ。舞台は英国。まずはシェイクスピアの時代を生きた「憂愁の吟遊詩人」ダウランドの、リュート伴奏歌曲とリュート小品集。同じ曲の歌曲版とリュート版の対比もある。そして20世紀が生んだ天才英国人作曲家ブリテン。ダウランドの作品を基に現代の響きを紡ぎ出し、先人にオマージュを捧げる《ギターのためのノクターン》。さらに自国の音楽文化の装いを新たにした《イギリス民謡集》と、李白ら古い中国の詩を音楽化した《中国の歌》で洋の東西を対比。後者ではダウランドの歌詞とも響き合う、生の儚さへの想いが歌われる。

演奏は、それぞれの時代を得意とする名歌手と名手が2つのパートを受け持つ。ここでも対比が効いている。ダウランドではソプラノの野々下由香里とリュートの会所幹也、ブリテンではテノールの小堀勇介とギターの福田進一。女声と男声、古と今の撥弦楽器の対比。音楽家たちが描く、合わせ鏡の魅惑的迷宮。気がつけば鏡に映っているのは、私たちの心かもしれない。

矢澤孝樹(音楽評論)



© Mariko.Kubo

誌特選盤)、日本歌曲による「愛する歌」(毎日新聞特薦盤) などがある。中村浩子、C.モラーヌ、G.スズー各氏に師事。フランス音楽コンクール審査員。東京藝術大学音楽科教授。お茶の水女子大学講師。

野々下由香里(ソプラノ)
Yukari NONOSHITA (Sop.)

東京藝術大学声楽科卒業、同大学院修了。第4回日仏声楽コンクール第1位入賞。パリ留学中の1989年に《フィガロの結婚》ケルビーノ役でヨーロッパオペラデビューを果たし、レンヌ・アンジェ両歌劇場で活躍した。パッサ・コレギウム・ジャパン(鈴木雅明主宰)のソリストとして世界各地でパッサ音楽祭に参加。現代音楽初演やバロックオペラでも多くの聴衆を魅了している。録音はパッサ・コレギウム・ジャパンとの25点を超えるCD(仏、独、英のディスク賞)他、「月の光〜エラルピアノとフランスのうた〜」(レコード芸術誌特選盤)、日本歌曲による「愛する歌」(毎日新聞特薦盤) などがある。中村浩子、C.モラーヌ、G.スズー各氏に師事。フランス音楽コンクール審査員。東京藝術大学音楽科教授。お茶の水女子大学講師。



© T. Tairadate

出演。2025年は、びわ湖ホール《みづち》小太郎、大宮ソニックシティ《平家物語〜平清盛〜》源義朝、藤沢市民会館《羊飼いの王様》アレクサンドロ大王、読売日本交響楽団《夕鶴》与ひょうなどのオペラ公演や演奏会などへ出演を予定している。日本ロッシーニ協会会員。

小堀勇介(テノール)
Yusuke KOBORI (Ten.)

国立音楽大学声楽専攻ならびに同大学院声楽専修オペラ・コースを首席で修了。第16回東京音楽コンクール声楽部門第2位、第88回日本音楽コンクール声楽部門第1位など入賞多数。2016年、文化庁新進芸術家海外研修制度研修員としてイタリアに留学。チロル祝祭歌劇場にて《アルジェのイタリア女》のリンダーロでヨーロッパ・デビュー。帰国後はびわ湖ホール《連隊の娘》トニオを皮切りに、日生劇場《愛の妙薬》ネモリーノ、《セビリアの理髪師》アルマヴィーヴァ伯爵などベルカント・オペラ作品に次々と出演。2025年は、びわ湖ホール《みづち》小太郎、大宮ソニックシティ《平家物語〜平清盛〜》源義朝、藤沢市民会館《羊飼いの王様》アレクサンドロ大王、読売日本交響楽団《夕鶴》与ひょうなどのオペラ公演や演奏会などへ出演を予定している。日本ロッシーニ協会会員。



会所幹也(リュート)
Mikiya KAISHO (Lute)

大阪府八尾市出身。ウィーン国立音楽大学ギター科修士課程を満場一致の最優秀の成績で首席卒業し、その後、古楽器リュートに転向。2019年よりフランクフルト国立音楽大学古楽科で研鑽を積む。2022年、リュートを始めてわずか3年で、リュート界唯一と言われる第11回マウリツィオ・プラトラ国際古楽コンクール(イタリア)で優勝。斬新な音楽解釈と豊潤な音色で聴衆を魅了する次世代のリュート奏者として国際的に注目を集めている。ルネサンス・バロック期の演奏法や忘れられた作曲家の作品の再発見にも積極的に取り組み、研究・演奏の両面で活動している。2024年、J.ダウランドの作品のみを取り上げた「会所幹也リサイタルツアー“DOWLAND”」を日本全国8都市で開催。2025年、YouTubeチャンネルにて公開した演奏音源「The Lute Music of John Dowland」が公開からわずか1ヶ月で4万回再生を記録、世界中のリスナーから大きな反響を得た。令和5年度大阪文化祭奨励賞並びに令和6年度八尾市文化新人賞受賞。令和2年度文化庁海外研修制度研修生。2022年度ドイツ政府公式奨学生。野村財団奨学生。ロームミュージックファンデーション奨学生(2025年度)。



© Takanori Ishii

大阪府生まれ。1981年、パリ国際ギターコンクールでグランプリ優勝。以後、40年以上に亘り、日本を代表する国際派ギタリストとして、ソロ・リサイタル、主要オーケストラとの協演、一流ソリスト達との共演を続け、そのボーダーレスな音楽への姿勢は世界中のファンを魅了している。2019年春のロシア・モスクワ、秋のスイス・ジュネーヴ公演以降、コロナ禍で休止していた海外演奏活動を徐々に再開。2023年には台湾・台北での2度のコンチェルト、韓国・大邱、2024年夏にはチェコ・ブルノ国際ギターフェスティバルに参加。さらに2025年春には、シカゴ、シアトルへのアメリカ・ツアーを行った。84年のデビューLP盤から40年のキャリアを経たディスコグラフィは既に110タイトルを超える。2025年7月に大萩康司との最新録音「アラベスク」(マイスター・ミュージック)をリリース。広島エリザベト音楽大学、上海音楽院(中国)、アリカンテ大学(スペイン)各音楽大学のギター科客員教授。東京、台北、ハバナ、アレクサンドリア、ハインスベルグ、コブレンツ、全米ギター協会など、主要国際ギターコンクールの審査員を歴任。平成19年度外務大臣表彰受賞。平成23年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞。公益社団法人日本ギター連盟名誉理事。

福田進一(ギター)
Shin-ichi FUKUDA (Guit.)

大阪府生まれ。1981年、パリ国際ギターコンクールでグランプリ優勝。以後、40年以上に亘り、日本を代表する国際派ギタリストとして、ソロ・リサイタル、主要オーケストラとの協演、一流ソリスト達との共演を続け、そのボーダーレスな音楽への姿勢は世界中のファンを魅了している。2019年春のロシア・モスクワ、秋のスイス・ジュネーヴ公演以降、コロナ禍で休止していた海外演奏活動を徐々に再開。2023年には台湾・台北での2度のコンチェルト、韓国・大邱、2024年夏にはチェコ・ブルノ国際ギターフェスティバルに参加。さらに2025年春には、シカゴ、シアトルへのアメリカ・ツアーを行った。84年のデビューLP盤から40年のキャリアを経たディスコグラフィは既に110タイトルを超える。2025年7月に大萩康司との最新録音「アラベスク」(マイスター・ミュージック)をリリース。広島エリザベト音楽大学、上海音楽院(中国)、アリカンテ大学(スペイン)各音楽大学のギター科客員教授。東京、台北、ハバナ、アレクサンドリア、ハインスベルグ、コブレンツ、全米ギター協会など、主要国際ギターコンクールの審査員を歴任。平成19年度外務大臣表彰受賞。平成23年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞。公益社団法人日本ギター連盟名誉理事。

静岡音楽館倶楽部
会員募集中!! 詳しくはこちらから→



静岡音楽館AOIは開館30周年を迎えました

静岡音楽館AOI公式SNS



静岡音楽館AOI・インフォメーション(7F)
Tel.054-251-2200(月・休)

- * 受付時間9:00~21:30(休館日を除く)。発売初日のみ電話予約は13:00より。
- * お電話予約の際の座席の指定はご遠慮ください。
- * 各種クレジットカード、バーコード決済、電子マネー(一部除外あり)でお支払いいただけます。

チケットぴあ(Pコード: 285-316) <https://t.pia.jp>

- * 全国のセブン・イレブン店頭マルチコピー機
- * チケットぴあでは、一般券のみお取り扱いします。

次のことを予めご了承の上、
チケットをお求めください。
皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

- * 価格は税込です。
- * 都合により内容を変更する場合があります。
- * お客様のご都合によるチケット代の返金、座席の変更はお受けできません。
- * 演奏中のご入場、および他のお客様の鑑賞の妨げとなる行為は固くお断りいたします。
- * 未就学児はご入場いただけません。
- * 託児サービスはございません。

開場時の諸注意

- * 8階ホールへのエレベーターの運行は、開場時間以降となります。
- * 開場時は1階エレベーター前でお待ちの方を優先してご案内いたします。
- * 地下からご来場のお客様も、一旦1階にて列にお並びください。

JR静岡駅北口を出てすぐ左

静岡中央郵便局合同建物内



* 当館専用の駐輪場・駐車場はありません。

東京・名古屋から新幹線ひかり号で約1時間!

CONCERT HALL SHIZUOKA
静岡音楽館 AOI

開館 9:00~21:30 月曜日休館(ただし祝日開館、翌平日休館)
〒420-0851 静岡市葵区黒金町1番地の9

TEL. 054-251-2200 静岡音楽館AOI 検索



一般発売 10月18日[土]より 会員先行発売 10月11日[土]より